

# 平成20年度 羽ノ浦中学校：「学力・学習状況」改善プラン

## 1 学力向上検討委員会構成

校長 教頭 主幹教諭 指導教諭 教務主任 研修主任 人権教育主事 学年主任

## 2 現状・課題

学力	(1) 「平成19年度 徳島県学力調査」本校の結果より																
	<table border="1"> <tr> <td>国語</td> <td>全体</td> <td>基礎・基本的な力</td> <td>思考力・判断力・表現力</td> </tr> <tr> <td>全体</td> <td>68.7</td> <td>70.3</td> <td>67.1</td> </tr> <tr> <td>本校</td> <td>68.5    0.2</td> <td>68.8    1.5</td> <td>68.3    1.2</td> </tr> </table>	国語	全体	基礎・基本的な力	思考力・判断力・表現力	全体	68.7	70.3	67.1	本校	68.5    0.2	68.8    1.5	68.3    1.2				
	国語	全体	基礎・基本的な力	思考力・判断力・表現力													
	全体	68.7	70.3	67.1													
本校	68.5    0.2	68.8    1.5	68.3    1.2														
<table border="1"> <tr> <td>数学</td> <td>全体</td> <td>基礎・基本的な力</td> <td>思考力・判断力・表現力</td> </tr> <tr> <td>全体</td> <td>60.2</td> <td>68.5</td> <td>49.3</td> </tr> <tr> <td>本校</td> <td>61.3    1.1</td> <td>70.2    1.7</td> <td>49.8    0.5</td> </tr> </table>	数学	全体	基礎・基本的な力	思考力・判断力・表現力	全体	60.2	68.5	49.3	本校	61.3    1.1	70.2    1.7	49.8    0.5					
数学	全体	基礎・基本的な力	思考力・判断力・表現力														
全体	60.2	68.5	49.3														
本校	61.3    1.1	70.2    1.7	49.8    0.5														
(2) 「平成19年度 全国学力・学習状況調査」本校の結果より																	
	<table border="1"> <tr> <td>国語</td> <td>A 知識</td> <td>B 活用</td> </tr> <tr> <td>全国</td> <td>81.6</td> <td>72.0</td> </tr> <tr> <td>県</td> <td>82.2</td> <td>72.1</td> </tr> <tr> <td>本校</td> <td>83.5    1.9</td> <td>74.0    2.0</td> </tr> </table>	国語	A 知識	B 活用	全国	81.6	72.0	県	82.2	72.1	本校	83.5    1.9	74.0    2.0				
国語	A 知識	B 活用															
全国	81.6	72.0															
県	82.2	72.1															
本校	83.5    1.9	74.0    2.0															
	<table border="1"> <tr> <td>数学</td> <td>A 知識</td> <td>B 活用</td> </tr> <tr> <td>全国</td> <td>71.9</td> <td>60.2</td> </tr> <tr> <td>県</td> <td>76.4</td> <td>61.8</td> </tr> <tr> <td>本校</td> <td>76.7    4.8</td> <td>62.9    2.7</td> </tr> </table>	数学	A 知識	B 活用	全国	71.9	60.2	県	76.4	61.8	本校	76.7    4.8	62.9    2.7				
数学	A 知識	B 活用															
全国	71.9	60.2															
県	76.4	61.8															
本校	76.7    4.8	62.9    2.7															
	(3) 学校評価アンケート（生徒） わかりやすい授業が多い                    42%（昨年度より13%ダウン） 授業では教え方が工夫されている        60%																
	(4) 課題 各学年とも基礎的な学力が十分でない生徒が多く、特に数学の計算や国語の言語能力、読解力で不十分な面が見られる。そのため、基礎的・基本的な知識・技能の習得を徹底できるよう指導していく必要がある。 また、「わかりやすい授業が多い（生徒）」と感じている生徒が少なく、わかる授業の実現をめざして、指導方法の改善・研修を積み重ねていく必要がある。																
学習状況	(1) 全国学習状況調査																
	<table border="1"> <tr> <td>自分にはよいところがある</td> <td>4.9</td> </tr> <tr> <td>テレビ・ゲーム・インターネットは1日2時間以内</td> <td>2.2</td> </tr> <tr> <td>家で読書をする</td> <td>0.6</td> </tr> <tr> <td>家の人と朝食を食べている</td> <td>5.7</td> </tr> <tr> <td>学校で楽しみな活動がある</td> <td>6.0</td> </tr> <tr> <td>家で学校のことを家族と話す</td> <td>7.4</td> </tr> <tr> <td>人の気持ちを分かるようになりたい</td> <td>7.8</td> </tr> <tr> <td>家で宿題をする</td> <td>12.1</td> </tr> </table>	自分にはよいところがある	4.9	テレビ・ゲーム・インターネットは1日2時間以内	2.2	家で読書をする	0.6	家の人と朝食を食べている	5.7	学校で楽しみな活動がある	6.0	家で学校のことを家族と話す	7.4	人の気持ちを分かるようになりたい	7.8	家で宿題をする	12.1
	自分にはよいところがある	4.9															
テレビ・ゲーム・インターネットは1日2時間以内	2.2																
家で読書をする	0.6																
家の人と朝食を食べている	5.7																
学校で楽しみな活動がある	6.0																
家で学校のことを家族と話す	7.4																
人の気持ちを分かるようになりたい	7.8																
家で宿題をする	12.1																
(3) 学校評価アンケート（生徒） 1年生では家庭学習の時間は、1時間以内が最も多く59%であった。ついで、1～2時間が31%であった。2年生では、1時間以内が69%で、1～2時間が26%であった。3年生では、2～3時間が56%で最も多かった。3年生は家庭学習の時間が他学年に比べて多かったが、1・2年生は、1時間以内が多く家庭学習の時間が十分でない。																	
(3) 課題 学力が十分でない生徒には、家庭学習の習慣がほとんど身に付いていない生徒が多い。そのため、授業の充実と家庭学習の仕方を指導していく必要がある。 また、基本的な生活習慣の中で「家で学校のことを家族と話す」、「家の人と朝食を食べている」、「人の気持ちを分かるようになりたい」等に低い数値が出ており、生活習慣を改善していくための方策も実践していく必要がある。																	

### 3 目標等

#### (1) 学力について

重点目標：わかる授業の実現。基礎的・基本的な知識・技能の習得。				
具体的目標	数値目標	具体的方策	評価	改善点
各教科において、生徒たちが基本的な知識・技能の習得を実感できる授業、指導の実現を図る。	「授業では教え方が工夫されている（生徒）」の回答を現在の60%から70%以上へ。	全教科に共通して活用できる手だて・工夫（班活動・予備資料の活用・課題の提示方法等）を研究・実践していく。 視点を定めた研究授業を行う。 各教科ごとの授業研究の充実を図る。	65% 4・2・1	各教科で、手だて・工夫を出し合い、良い物は全教科で取り組んでいる。
学習活動を支える基礎的・基本的な知識・技能の習得を図る。	ワークシート・ノート等の全員の提出	毎月第2週以外の7時50分～8時20分の30分を学習時間に当てる。 記録をつけながら、基礎的・基本的な知識の習得のための反復練習を行い、生徒の意欲を高める。	約9割の提出 4・2・1	ワークシートを工夫し全員提出せるよう、粘り強く取り組む。
読解力を育てるため、読書量を増やす。	年間読書目標 20冊以上 50%以上 30冊以上 20%以上	毎月第2週を読書週間とし、7時50分～8時20分の30分を当てる。 新しい図書の紹介を充実させる。 読書カード等で事後指導を充実させる。	20冊以上 46% 4・2・1	アンケートを実施して新しい図書を購入し、読書意欲を高めている。

#### (2) 学習状況について

重点目標：生活習慣を改善し、家庭学習の充実を図る。				
具体的目標	数値目標	具体的方策	評価	改善点
学習方法を身につけ、目標を持って意欲的に家庭学習に取り組むことのできる生徒を育成する。	学習状況調査で、伸ばしたい項目を設置し、数値を上げる。 (項目・数値は検討中)	適切な宿題を出し、提出された宿題に目を通し、指導をする。 家庭生活を記録させ、1日の生活をふり返り、家庭学習を確認する習慣を身につけさせる。 全国学力・学習状況調査の中で、生活習慣や学習習慣等と学力の相関関係が認められる項目について、全校で調査を実施し、生徒の学習状況を把握する。 調査結果を保護者に返し、家庭や地域社会との連携の中で改善に取り組む。	数値化できず 4・3・1	家庭生活を記録し、1日の生活をふり返り、家庭学習を確認する習慣を身につけられるよう指導している。

評価欄の上段は、各具体的目標における数値目標の達成状況について。

下段は、達成状況を「4 十分できた 3 概ねできた 2 あまりできなかった 1 できなかった」で評価